

KYUSAN JOURNAL AUTUMN
2024.9 NO.11

2024年9月発行：九州産業大学付属九州産業高等学校 〒818-8585 福岡県筑紫野市紫2-5-1
Tel.092-923-3030 Fax.092-928-4664



READ MORE

始めよう、ココで。
つなげよう、未来へ。

KYUSAN JOURNAL

九州産業高校通信【九産ジャーナル】



— ありがとうを強さに変えて — 北部九州総体2024 —

インターハイに陸上競技部、ハンドボール部、弓道部が出場しました。陸上競技部は4×100mR・4×400mRで準決勝に進出し、弓道部も決勝トーナメントに進出しました。また、ハンドボール部は全国の強豪との接戦を制しベスト8に進出するなど、九州産業高校の名を全国に轟かす結果となりました。本校には、体育部16クラブ・文化部16クラブが設置されており、多くの生徒が部活動に励んでいます。それぞれの部活動で専門性の高い顧問が指導にあたっていて、自らの可能性を広げることができるのも本校の特徴の一つです。

勝敗の先にある、
かけがえのない青春。

SPORTS FESTIVAL

5月15日(水)に全校生徒約2,200名が集い、今年も白熱した体育祭がみずほPayPayドーム福岡で行われました。スタンドでは約3,600名の保護者も観覧されました。各クラスの体育祭実行委員が中心となってつくられた体育祭は、生徒それぞれの青春の1ページに刻まれ、今年もたくさんの笑顔と感動の涙で彩られました。



DIGEST
MOVIE



PRINCIPAL'S MESSAGE

校長メッセージ



生徒会スローガン「勇飛」の先に見える景色とは

6つのブロックに色分けされ、それぞれのカラーが混じり合い織りなす風景は誠に心地よいものでした。2,000名を超える仲間たちとの交流は、青春の殿堂そのものだと言えます。体育祭を開催した1学期だけでなく、この1年を駆け抜けていく力強さを君たちの今日の姿に垣間見ることができました。

校長 組坂 法人 先生

STUDENT'S MESSAGE

生徒代表メッセージ

多くの人に支えられ開催できた体育祭は一生の宝物となりました

生徒主体の体育祭運営で大変なことも多くありましたが、県内No.1の生徒数で体育祭ができたことを誇りに思います。競技中や応援中、また、勝敗に関係なく終始笑顔が溢れ、全力で楽しもうとする皆の姿に、感動しました。グラウンドからはスタンド席にいる保護者の顔も見え、ホークスの選手と同じ目線で競技に参加できたのも一生忘れることのない良い思い出になりました。

生徒会長 清成 優花 さん 3年 普通科 国立クラス(筑紫野南中学校出身)





中村治四郎杯(野球交流戦)

4月17日(水)、福岡県春日公園野球場で中村治四郎杯が開催されました。本校と同じく九州産業大学の付属校である九州高校との親睦を深めること、全校生徒の愛校心や一体感を高めることを目的として始まったこの野球交流戦は、今年も熱戦となりました。結果は両校譲らず6-6の引き分け。試合終了後には両校のスタンドから選手を称える大きな拍手がわきました。



DIGEST
MOVIE

STUDENT'S MESSAGE

応援団長メッセージ

スタンドが一体となって球場に響かせる応援は、間違いなく選手に届けることができました

中村治四郎杯を通して、生徒や先生方が一体となり九州高校に負けない応援ができました。選手たちの熱い戦いを間近で見られ、それを一番声が届く場所で応援ができて、応援団部としての役割を果たせたかなと思いました。この経験を次に繋げて「応援団部のおかげで勝てた」と言われるような応援を目指し、学校を代表する部になれるよう頑張っていきたいです。

応援団長 徳田 結里愛 さん 2年 普通科 準特進クラス(三国中学校出身)



試合は両校のエール交換から幕を開け、応援団部の迫真の演舞と吹奏楽部の迫力ある演奏に生徒たちの熱い応援が加わり、終始選手の背中を押していました。



修学旅行

2年生が3泊4日の行程で沖縄県に行きました。クラスの仲間と寝食をともにし、現地の方との会話を通して、様々な見方や考え方を身につけることができた時間になったと思います。平和学習や観光などを通して、この4日間で多くの新しい発見があったはず。帰福した生徒の、少し日焼けした表情と自然とこぼれる笑顔が思い出の多さを物語っているようでした。

STUDENT'S MESSAGE

実行委員メッセージ

きれいな青空と透き通った海のある沖縄で過ごす4日間は、煌々思い出と学びを得た4日間でした

私が中学生の時は新型コロナウイルス感染症の影響で修学旅行が中止になり、心の中に苦い思い出がありました。しかし、今回の修学旅行では海水浴やバーベキュー、国際通りの観光など、時間を忘れるほど全力で楽しむことができました。また、沖縄戦について深く学び、当時の人々の苦しみや戦争の残酷さを改めて感じ、大きな学びを得た修学旅行にもなりました。クラスメイトとともに過ごした4日間は一生の思い出です。

実行委員 佐々木 健太 さん 2年 普通科 進学クラス(友泉中学校出身)



日程	2024/6/24(月) ~	
行程	1日目	<ul style="list-style-type: none"> 琉球の館・ひめゆり資料館 平和祈念資料館・摩文仁の丘
	2日目	<ul style="list-style-type: none"> おきなわワールド・海洋博記念公園(美ら海水族館) ナゴバイナップルパーク
	3日目	<ul style="list-style-type: none"> 海水浴 カヤック・マングローブ観察 など
	4日目	<ul style="list-style-type: none"> 首里城公園・国際通り散策



3年間を振り返った時に
輝く高校生活だったと思えるように。
あなたが輝く場所はどこですか。

*Change myself
Change the tomorrow*



NEW

機械科が
新しく「**創造工学科**」へ
生まれ変わりました。

今までの「機械」の学習領域に、「情報」「デザイン」「電気」など、新しい学習領域が加わります。機械科での学びを継承しつつも、実社会で必要とされる知識を幅広く学び、大手企業をはじめ、多岐にわたる業界への就職内定率100%を目指します。将来の可能性を広げる創造工学科で自らの知識や感性、技術を高め、ここでの学びを社会へ。新しい扉が開きます。



就職実績

就職内定率 **10年連続 100%**
求人数 **2,236件**
(令和6年7月31日現在)

10年連続で内定率100%となっており、令和6年度(現3年生)の一人当たりの求人倍率は約39倍となっています。



関東関西難関13私大・
西南学院大学・福岡大学

合格者総数

(令和6年度実績)

867名

難関13私大[早慶上理・MARCH・関関同立] 139名
西南学院大学 206名
福岡大学 522名

難関13私大の合格者は過去最多の139名。西南学院大学の合格者数は3年連続で200名を超え、福岡大学の合格者数は高校別合格者数で全国最多の522名が合格しました。



交通アクセス

西鉄紫駅より徒歩 約 **1分**
JR二日市駅より徒歩 約 **6分**

交通アクセスの良さは大変好評です。通いやすさの満足度は非常に高くなっています。遠方でも通いやすく、通学のストレスはありません。



難関国立大学 合格者総数

(令和6年度実績)

27名

京都大学	3名	名古屋大学	1名
大阪大学	3名	神戸大学	1名
九州大学	18名	一橋大学	1名

難関国立大学の合格者が年々増加。昨年の合格者数21名を超える27名が今年は合格しました。



進学実績

(令和6年度実績)

国公立大学 **206名合格**
※大学校含む

合格現役率 **94%**

私立大学 **1,679名合格**
※四年制大学のみ

合格現役率 **97%**

県内トップクラスの合格者数だけでなく、高い合格現役率も強みです。また、近年は進学クラスに入学した生徒が国公立大学に合格するなど、生徒の学力向上が形になって表れています。